

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第47号

H27. 7. 30

最後の大会で躍動!
3年生すべての部活動が東三大会出場



【東三大会準優勝のハンドボール部】

7月11日(土)から始まった総合体育大会では、保護者の皆様や地域の皆様の多大なご協力やご声援のもと、“全ての部活動が東三大会出場”という素晴らしい成績を収めることができました。そして東三大会では、ハンドボール部が準優勝、ソフトテニス部の3年生のペアがベスト8に入り、共に“県大会出場”という快挙を成し遂げました。



【県大会出場を決めた試合】

市内大会では、ハンドボール部はライバル南稜中学校との競り合い末、2年前に5年ぶりに奪還した優勝旗を再度前芝中学校に勝ち取ってきてくれました。終盤の五人対六人での不利な状況の中で、追いつき追い抜いて優勝を勝ち取った粘り強さは、素晴らしかったです。ソフトテニス部は団体戦で激戦区の予選リーグをぬけ、決勝トーナメント1回戦で優勝校に当たるといふ中、復活戦で勝ち抜いて東三大会出場権を得ました。96チームが出場した個人戦では2年生ペアの一生懸命にボールを追う姿に会場が沸き立ちました。また、全ての選手や観客が見守る最終の決勝ステージで輝いた石河・牧平ペアは、東三大会でも、豊橋から出場のどのペアよりもレベルの高い試合をしてベスト8に入り、その実力を実証しました。

バスケットボール部は1～3年生のチームワークの良さが格段に輝きました。果敢に攻める姿勢は、新たなる前芝中女子バスケの姿を会場に見せつけました。特に東三大会一回戦で、蒲郡一位の西浦中学校に勝利した試合は、第1クォーターの不利な状況から逆転し、観客席の1年生とベンチでお互いに呼応する応援を背中に受け、最後まで手を



【総力を挙げて戦ったバスケット部】



【東三2回戦突破の3年選手】

抜かない粘り強い展開で見事、勝利を得ました。卓球部は、市内大会決勝トーナメント1回戦で南稜中に惜敗しましたが、東三大会で準優勝した南稜中にいちばん良い試合をしたのは前芝中だったとも聞きました。試合後の片づけで他校のお手本となる姿に、多くの監督の先生方からお褒めの言葉をもらったのも、先輩から受け継いだ素晴らしい伝統の姿だったと思います。

明日7月31日のソフトテニス県大会には、豊橋地区から2年ぶり、しかもたった1組の出場として石河・牧平ペアが出場します。最後まで前芝魂を発揮し、また、「まだいける、この試合」と最後まで全力を尽くすことを願い、心から応援をしています。